

◆今回の講演を聞いて（感想文は以下の3項目を書いてもらいました）

- ①気付いたこと、思ったこと
 - ②自分にあてはまることはあったか（どこが、どのように）
 - ③寮生活（個人・集団）にどのように活かしていけるか（具体的に）
- ※以下、書き出しの数字は対象項目の番号

【中1】

- ① この話を聞いて、寮生活の中で点呼に遅刻してしまったのは自分の考え方と行動力が足りていないことに気付いた。
- ③ これからはみんなに配慮できて、気持ちの良い寮生活が送れるための手段を見つけてそれを実行する。
- ② 自分は問題が起きた時について逃げてしまうからそこがいけないと思った。
- ③ 僕はこの寮生活を通して、言うだけでなく行動で示せるような人になりたいです。
- ③ 失敗しても恐れず行動してみる。何事にも挑戦する。夢と目的と手段を考える。

【中2】

- ② 僕は寿命までの限られた時間で何ができるかを今まで一度も考えたことがなく、また失敗したことから逃げたいと思っていましたが、今回の講座を聞いてこれからの時間、失敗した時の受け止め方を改めて考えようと思いました。
- ② 言い訳は目的へ進むことを邪魔するものなので、素直になりたいと思った。
- ③ 残りの時間を意識することは学習時間の3時間などにもあてはめて時間を有効に使いたいです。
- ③ 先生たちから言われて行動するのではなく、「自分から行動」をこれからしたいです。

【中3】

- ① モチベーションがとても上がりました。「必ず達成される」そう言っていたのでもっと努力をしようと思いました。目的を毎日確認して、その都度モチベーションを上げていけば、達成できる気がしました。
- ② 自分は目的を考えたいので行動というものができていないことが明らかに多いので自分の行動について常に先を見ようと思いました。
- ② 今までは「今からする」や「あとでする」など未来形の言葉ばかりを使っていたので、これからは「もうやった」や「終わった」などの過去形の言葉を使っていけるよう行動したい。
- ③ 今やっている勉強とかは目的のための手段なので大切にしていきたい。

【高1】

① 僕は今日の講演を聞いて、自分は目的ではなく手段の為に生きているなと感じました。目的や夢といったことの手段なのにいつのまにか、その手段が目的になっていました。でも、手段を目的と思っていたので、すぐに夢や目的は何？と言われてしまうと考えるてしまいます。

③ ワンピースの例えがありました。僕はルフィ（主人公）たちがそのまま「みしま寮」に当てはまる気がします。1人1人の手段や細かい目的（ゴール）は違っても、みんなが同じ方向を向けているのなら、寮全体として、1人1人として成長できるのではないかと思います。

① 何か間違いを起こしてしまった時、「失敗」として扱ってそこで終わらせてしまうのではなく、解決できる「問題」としてとらえ、どうすればよかったのかなど解析し、次につなげればよいということが心に残った。

② 怒られることを避けたいなどという小さな問題ではあるのに、言い訳をしてしまうことがある。言い訳をしているということは失敗であると感じていることだと思う。失敗を問題へと変えていくために、素直になってみるなどのことから始めていきたいと思った。

【高2】

③ 例えば、朝点呼に遅れたことをその場限りの失敗と捉えるのではなく、なぜこのようなことが起こったのか次からはどうすればこのようなことがなくせるかというふうに問題としてとらえる。また勉強面でも過去のテストの成績を振り返り次につなげていく、という意味の本質も理解できたと思う。

① 今回の講演を聞いて「目的」と「手段」の関係性に関して深く知ることができました。そして、その中で失敗をそのままにするのか、失敗ではなく問題として解決するようにするのか、その後の時間軸を確認する作業に関しても改めて考えることができました。目的、夢に必要なものをまとめるスキル、夢に関係する物事を結ぶ式「いつまで」に「それ」を「どうする」か。このような関係を簡略に教えてもらえるとても良い機会でした。本当にありがとうございました。

① 作業している時に「失敗した」といったときは、確かに皆少しあきらめたようなリアクションをとったりしますが、「問題が起きた」といったときは皆一生懸命に解決しようとしています。僕はこのことから言葉を変えるだけでモチベーションにも深く関わってくると思いました。

③ 自分の人生にはあとどれくらい時間が残されているかを知り、逆算で今何をしなければならないのか、今日できることは今日のうちにするといった手段をたてて毎日を生活していく。